

意見公募手続実施結果

- 1 題名 水戸市農業基本計画（第5次）（素案）
- 2 案の公表日 令和6年4月10日（意見提出期限： 令和6年5月9日）

（政策等を定める場合）

- 3 市民等からの意見数

計 1 人 3 件

(1) 郵 送	人	件
(2) F A X	人	件
(3) メ ー ル	1 人	3 件
(4) 直接提出	人	件

- 4 提出意見及び提出意見を考慮した結果

意見等の概要	市の考え方（対応）
耕作放棄地発生の防止に取り組む後継者や新規就農者にとって、農業用機械の導入は大きな負担となる。自治体と民間企業との連携による農機具のレンタルやシェアリングについて前向きに検討と充実をお願いしたい。	農機具のレンタルにつきましては、基本施策3「農業経営の安定化, 経営の効率化に向けた取組の推進」の中で、「農業機械リース事業の推進」を主な取組として掲げており、担い手の農業経営の安定化に向けて、共同利用機械の利用促進に取り組めます。また、農機具のシェアリングにつきましては、農機具の維持管理方法や農繁期における利用者間のスケジュール調整等の課題がある一方、農業の初期投資やメンテナンスコストを削減する上で有効な方策であると認識しております。そのため、他自治体や民間企業の動向を注視しながら、民間を取組の中心に据えつつ、導入に向けた行政の支援の方策について研究してまいります。

有機農業に前向きに取り組んでいるようだが、学校給食にも有機食材を取り入れるなどしてはどうか。	基本施策6「環境にやさしい農業の推進」の中で、「有機農業の推進」を主な取組として掲げており、環境保全型農業等の推進に向けて、また、食育の推進を図る上でも、学校給食における有機農産物の活用に取り組んでまいります。 なお、令和5年度には、有機栽培により生産した農産物を一部の小学校で利用したところであります。
耕作放棄地を使って企業が農作物を栽培するときに、株主のような形で企業の利潤に見合った配当を受けられるとありがたい。	基本施策2「優良農地の確保、農地の集積・集約化に向けた取組」の中で、「耕作放棄地対策の実施」を主な取組として掲げており、農地の集積・集約化に向けた地域計画の策定推進の取り組み等、農地利用の効率化を通じた耕作放棄地の抑制に取り組んでまいります。 なお、耕作放棄地を使って、企業が農作物を栽培するときに、利潤に見合った配当を受けるという提案につきましては、土地の使用条件に関するものであり、当事者間の話し合い等により決定される事項であることから、ご意見として承らせていただきます。

問合せ先 産業経済部農政課企画係
 担当 櫻山
 電話 029-224-1111
 内線 3061